

G3 のツイッター その 63

烈剛河内 竹井 保満

今年の梅雨は空梅雨かはたまた大雨かと、気象長期予報を見ています。

乾いた大地に雨が降り出すと、土地から雨の匂いがします。
この匂いは土壌の中に住んで居た細菌類が一斉に活発に動き出し、その際に作られるパルミンチン酸やステアリン酸やゲオスミンがオゾンと組み合わせあって出来る匂いだそうです。子供の頃田舎で過ごした私はこの匂いがとても好きで竹馬の友にあった気分になります。

土の話の序でになりますが、入居している老人ホームの食卓に上手に栽培されたであろうと思われるマッシュルームが出ました。隣の席の爺さん婆さんに、若い頃にマッシュルームカットと言う髪型が流行った話をしながら、ギリシャ・ローマ時代は、マッシュルームは食べられていましたが、暗い部屋の湿った土の上に馬の糞を腐らせて置くとマッシュルームが生えてくることを話しました。(語源はフランス語の土からの泡との事です) 気味悪がられ食べるのを止められましたが、現在の清潔な栽培方法を説明して事なきを得ました。馬糞で気分悪くなるようでは、1950 年頃までは、人糞や牛糞をかけて育てた野菜を美味しいと食べて居たことをお忘れになったのか、その頃は都会育ちのオ坊チャマかオ嬢チャマ達でしょうか。

蒸し蒸しする日が多くなって、老人ホームのヘルパーさんが手洗いや、手のアルコール消毒を盛んに勧めます。

へそ曲がりの私はなぜ手を洗うのか消毒をしなければならないのか質問をしました。そして、我々、人間の体には、体内にも体外にも外敵のウィルスや細菌を防御する様に出来ていますよと。良い菌も悪い菌も消毒で殺してしまったから最近の人は病気に弱いのと違いますか。因みに、耳かき一杯の土に 1000 万個の細菌がいますし、水中にも空気中にも細菌は漂っていますよと、また、お尻にも陰部にも夫々を護る細菌がいます。お尻をアルコール消毒します？

いやはや、あまり憎まれ口を叩きすぎない内に、老妻をつれて砲丸と槍とメジャーを持って広場に出かけましょう。